



新年度がスタートして1か月。新入生も真名子小の一員として元気に過ごしています。上級生に優しく見守られながら、新体力テストも頑張っていました。コロナ禍ではありますが、感染予防対策を行いながら、地域・家庭・学校の力を合わせて充実した教育活動を実践していきたいと思ひます。

【1年生を迎える会】 4月28日

代表委員会で話し合い、1年生を迎える会を開きました。真名子小〇×クイズやかくれんぼゲームなどで交流を深め、最後には、みんなで作ったプレゼントを渡しました。(写真①)「1年生が楽しめるように考えて行動しよう」というめあてを誰もが達成することができました。

【読み聞かせ】

今年もゆめの会の皆さんによる1・2年生の読み聞かせを行います(写真②)。また、職員による全学年の読み聞かせも行います。子供たちにとって楽しい金曜日になると思ひます。さらに、かつぱに～さんの図書館ボランティア活動も行っています。(写真③)

1年間よろしくお祈ひします。



写真① プレゼント贈呈



写真② ゆめの会の皆さん



写真③ かつぱに～らの皆さん

【第1回学校運営協議会】 5月10日

第1回学校運営協議会が、行われました。(敬称略)

(地域代表) 荻原けい子 田口幸雄 若林伸彦
(保護者代表) 湯澤和貴 飯田恵美 天海伸拓

(学校代表) 石川幸子 計7名

議事

1 学校教育目標及びめざす児童像

【学校運営の重点】

「ふるさと真名子」を心に刻む教育

【西方ブロック小中一貫教育】

めざす子ども像 自主・敬愛・剛健

【めざす児童像】

【学校教育目標】

- 進んで学ぶ子
- 思いやりのある子
- 笑顔はじける元気な子

【児童の実態】

- ・素直で礼儀正しく、よく働く
- ・学年が違ってても仲がよい

【地域の実態】

- ・豊かな自然、誇れる歴史と文化
- ・協力的な保護者・地域の方々

【本校の教職員】

- ・子ども達を大切にす
- ・同僚性、協調性がある
- ・保護者との関係が良好
- ・学校業務に意欲的

<進んで学ぶ子> (目標を持ち自分を高める子)	<思いやりのある子> (人の気持ちがわかる子)	<笑顔はじける元気な子> (心身共に健康である子)
<ul style="list-style-type: none"> ○目標を持ち、自分の力を信じて努力できる子 ○落ち着いてよく話を聴き、よく考えて行動できる子 	<ul style="list-style-type: none"> ○人の気持ちがわかり、正しい判断ができる子 ○人のために働き、役に立てる子 ○感謝の気持ちを持てる子 ○頑張っている人を支えることができる子 	<ul style="list-style-type: none"> ○自分の良さがわかり、それを生かせる子 ○自他の安全や健康を考えて行動できる子 ○周囲の人と良好な関わりができる子

2 学校運営基本方針

- (1) 子ども一人ひとりを大切にした教育を進める。
- (2) “ふるさと真名子”を大切に作る心を育てる『ふるさと学習』を推進する。
- (3) 学校運営協議会や地域コーディネーター制度を活かし、地域・保護者と協働して子どもたちを育成する学校づくりを推進する。
- (4) グローバル人材育成を推進する。
- (5) 西方中・西方小と連携し、西方ブロック小中一貫教育を推進する。



3 学校運営の重点 「ふるさと真名子」を子どもの心に刻む教育の実現

- (1) 「ふるさと真名子」の文化を継承し創造する児童を育てる。
 - ・生活科や総合的な学習の中で、地域の人々や自然と関わり、そのよさに気付いたり、「ふるさと学習」として、歴史・文化・伝統・特色等と関連づけた学習を行ったりする。
 - ・「ふるさと民話クラブ」「絵手紙クラブ」「オカリナクラブ」の3つの文化クラブを実施し、「ふるさと真名子」の情緒にふれさせる。
 - ・真名子の名所旧跡を訪ねる「ふるさと交流ウォークラリー」を実施し、長く続く「ふるさと真名子」の伝説や民話を学ぶことで、郷土愛を深める。
 - ・「ふるさと真名子」のお囃子を6年生に教え、運動会で発表させる。
- (2) 児童が地域に貢献するとともに、地域の一員であることを実感できる機会をつくる。
 - ・大宮神社清掃をはじめ、子どもたちのアイデアを生かした「地域に奉仕する活動」を実施する。
 - ・ひとり暮らしのお年寄りを励ます年賀状を送り、交流を深める。
 - ・学習活動に地域学校ボランティアの協力を得ることで、交流の機会を増やし、ふるさと真名子のよさを味わわせる。

4 西方ブロック小中一貫教育

【自主 友愛 剛健】（西方中校訓のもとに学校・家庭・地域が一体となって西方の子を育てる）

- ・進んで学習に取り組み、自分の考えを表現できる子ども
- ・思いやりの気持ちを持ち、互いに協力する子ども
- ・目標に向かって努力し、心身ともに健康な子ども

三校共通実践重点項目

- | | | |
|----------------|-------------|-------|
| ・表現力向上に向けた授業改善 | ・学習強調週間の実施 | |
| ・生活見直し週間の実施 | ・生活の決まりの見直し | ・自問清掃 |

※ 以上、今年度の学校運営について討議し、承認をいただきました。

はじめに子どもありき みんなで育てる 小規模校だからこそできる教育を

【学校行事について】

昨年度はコロナウイルス感染症の影響で、多くの学校行事に中止や変更が生まれました。今年度につきましても、まだまだ先の見通しを立てにくい状況が続いています。修学旅行・宿泊学習・校外学習等の集団での移動・宿泊を伴う行事や、運動会、授業参観、学年PTA、真名子っ子活動など人が集まる活動は、感染防止対策に細心の注意を払いつつ、状況の変化に応じて実施の可否も含め、慎重に判断していきたいと考えています。

【資源ごみ回収への協力をお願い】

例年、本校PTA主催の資源ごみ回収にご協力いただきありがとうございます。資源物の価格が下がっている中ですが、地域の皆様のおかげで何とか収益を確保しております。今年度も8月末、1月中旬に実施の予定です（アルミ缶の回収を拡大したいと考えています）。つきましては、保管場所の確保も難しいことと察しますが、地域の皆様には今年度もご支援をお願いします。

【ふるさと交流ウォークラリーへの協力をお願い】

5月25日(水)午前中に行います。子供たちが真名子っ子班ごとに、コマ図を頼りに地区内を歩きます。(ゲームの性質上ルートは内緒です)子供たちの班活動になるため、地域の皆様にも見かけたら声を掛けていただいたり、危険があれば注意していただいたりすると助かります。当日雨天により実施不可の場合には5月31日(火)に延期します。どうぞよろしくお願いいたします。